

事業名 しりべし「まち・ひと・しごと」マッチングプラン

事業の概要

ニセコ、キロロ、ルスツといった国際リゾート地がある北海道のShiriBeshiで働いて、暮らしてみませんか？

ニセコ等の冬期リゾートで働いている方には、夏期の「しごと」と「住まい」を、夏期に働いている方には、冬期リゾートの「しごと」と「住まい」を紹介。ニセコ・小樽等、後志地域での仕事探しの相談を随時受け付けている。しりべし「まち・ひと・しごと」マッチングプランサイトから、「しごとを探す」「住まいを探す」に掲載の問い合わせ先へ連絡。

http://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/matching/j_top.html

背景・経緯



後志エリアのリゾート施設には、冬期には毎年1,000人近く道外及び海外から若者がやってきて勤務している。しかし、その多くは春になると出身地に帰ってしまう。

一方で、農業生産者は慢性的な人手不足・担い手不足に困っている。そこで、しりべし「まち・ひと・しごと」マッチングプランは、冬期に後志エリアに来てくれた、もしくは来る予定の多くの若者に対して、夏期の仕事を紹介することによって、「通年で」少しでも長く後志に滞在してもらい、移住・定住につなげようという施策が導入された。従来は通年または半年以上の採用を要求していたが、農繁期の一週間だけでもOKとしたことで、生産者、就業希望者共に自由度が上がったことで、マッチングプランへのエントリーは増えた。

事業のポイント

一年中働ける環境づくり

後志地域はニセコをはじめ国際的なリゾート地があり、冬は国内外から毎年1,000人ほどがリゾート施設で働きながら滞在する。しかし、春になるとそのほとんどが帰ってしまう。マッチングプランは、こうした人に夏場の農業の働き手となってもらう取り組み。

若者と外国人にトライアルの機会を提供

就農に興味がありしっかりと農業指導を受けたい若者や滞在中に農業に携わりたい外国人等と農業生産者の間を、JAが間に入って丁寧にコーディネートすることで、就業者の満足度も高くなり、長く続くマッチングが実現。マッチング利用者から実際に第三者継承の実績も。

外国人とのコミュニケーションの課題をコンシェルジュが支援

伝わりやすい「やさしい日本語」を用いることや、時間の感覚の違い等の外国人の引かかるツボを心得た「コンシェルジュ」が、面接に同行したり、メール等を活用した具体的な作業指示、コミュニケーションの方法など、就業者、生産者双方の相談に乗れる環境を用意。



実施体制・事業実績

北海道後志総合振興局は、『しりべし「まち・ひと・しごと」マッチングプラン』及び『ShiriBeshiグローバル人材育成プラン』を地域と一体となって推進するため、管内のリゾート企業、農業協同組合（よてい農業協同組合、きょうわ農業協同組合、新おたる農業協同組合、余市町農業協同組合）、市町村、北海道教育委員会後志教育局とタイアップ協定を締結している。人材マッチング利用は、農業者も就業者も無料。

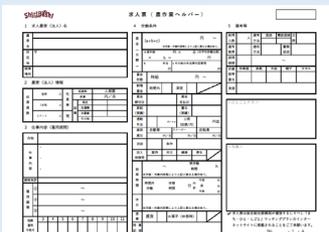
事業の実績

H27の事業開始からのべ66件をマッチング。
H28年11件 H29年11件
H30年27件 R元年17件
(継続中)
すまいと送迎を確保できる
かが重要なポイント！

No.	募集品名	募集品名	募集品名	募集品名	募集品名
1	調理師	調理師	調理師	調理師	調理師
2	接客	接客	接客	接客	接客
3	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃
4	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
5	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
6	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
7	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
8	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
9	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
10	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
11	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
12	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
13	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
14	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
15	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
16	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業
17	農作業	農作業	農作業	農作業	農作業



連携する事業等



マッチングサイトの登録手続きの簡素化と共通インフラ

現在は、募集件数も就業希望者数も、人力で管理することが可能なスケールなので、左の求人票をサイトからダウンロードして印刷、記入する書類での手続きとなっているが、将来的には募集件数と登録者数を増やしてゆくことで、全国レベルでインフラを導入できる可能性がある。

省力化、スマート農業の推進および担い手育成

担い手不足を解消し、就農のハードルを下げ、通年稼げる農家を生み出すことが可能になる。

将来性・発展的展開



働き方改革への対応も進む

厳しい労働環境である農作業も、チームワークの醸成とワークシェアの促進により、技術獲得へ向けたモチベーションを維持することができる。

収穫時期の異なるエリアとの連携強化

登録人材が、より確実に通年で就業できるように、収穫時期の異なる地域の情報をスケジュールを組んで提供できる。宿泊場所の確保や、各地域を楽しむ観光等の付帯情報も。

長期滞在のセブ層への質の高いおもてなし提供へ

「地産地消」の考え方により、1次産業だけでなく、加工食品やレストラン、オーベルジュ等の総合的なサービス開発を行い、6次産業化を図る。ニセコ高橋牧場（牧場、レストラン、アイスクリーム、ヨーグルト、チーズ等加工品、物販の複合観光拠点）が先行。